



東村山市子ども読書活動推進計画

第3次（平成27年度～32年度）

進捗状況報告9 『きょういく東村山』より

「学校への支援」



市立図書館では、学校での読書活動や調べ学習がより充実するように、様々な支援を行っています。大きく分けると「本の支援」と「人への支援」があります。

本の支援としては学校への特別貸出の制度があります。小学校の学級文庫用図書や1年生読み聞かせ用図書は、各クラスに貸し出します。休み時間などに本を手にする子どもたちの顔を思い浮かべながら用意しています。

また、小・中学校とも国語の単元に合わせた読み物をはじめ、調べ学習用の本、調べ方指導に使う百科事典や図鑑まで要望に合わせた冊数を準備し、学校まで配送します。

学校図書館に関わる人への支援も、市立図書館が中心となり、教育委員会の関連部署と連携しながら行っています。司書教諭や図書館担当教諭、学校図書館専任司書に対して、毎年学校図書館の業務に関する研修を企画したり、管理運営マニュアル『学校図書館の手引き』を発行することも大事な仕事です。読み聞かせや学校図書館整備に協力してくださる保護者や地域のボランティアには、学校に出向いて「読み聞かせ入門講座」を実施したり、整備のアドバイスをしたりしています。

今後も市立図書館の機能や情報を活かして学校の読書活動を支援していきます。



小学校へ貸し出しする学級文庫用図書

『きょういく東村山』第80号より

令和元年6月15日号